

# つくしんぼだより 9月号

平成27年8月25日  
石原第二保育園  
病児保育担当: 鈴木・青木

まだまだ残暑が続きますが、幾分過ごしやすい日が増えてきました。元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。夏の疲れが出やすくなる時期なのでゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして、体調を崩さないように気をつけましょう。

## 防災週間 (8月30日～9月5日)

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。救急箱の中身の点検も忘れずに。



今月の避難訓練は地震でした。  
みんなで机の下に隠れました。

保育園では火事や地震、水害などの避難訓練を毎月行っています。起こった時どのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、訓練を通して実施しています。また災害の紙芝居の読み聞かせをしています。ご家庭でも日頃 から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。



安全を確認して園庭に避難しました

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。

事故を防ぐために、確認をして見ましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物  
(薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かいものなど)
- ・踏み台になるものはベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する(食べ物がのどに詰まることがある)
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないように工夫する



## 運動会に向けて

10月の運動会に向けて子どもたちは体操やお遊戯をがんばって練習しています。元気に当日を迎えられるように汗をかいたらすぐ拭いたり、運動後は着替えや手洗い、うがいをしています。また手足の爪はのびていないか、ハンカチの忘れ物はないか、着替えの補充はあるか、家庭でも確認をお願いします。体や脳のエネルギー源となる朝食は必ず食べ、夜は早く寝るなど規則正しい生活をして、けがなく過ごせるようにしましょう。

## 鼻血の対処法

子どもを落ち着かせて座らせ、前かがみの姿勢で小鼻を強めにつまむ。鼻をつまみながら、濡れタオルで眉間から鼻のあたりを冷やすと、血管が収縮して血が止まりやすくなります。

**注意** 鼻血を飲み込むと、気持ちが悪くなる。  
首筋をトントン叩くと、鼻血がのどに流れ込みやすくなるので、しない。

**耳鼻科受診** 10分以上出血が止まらない

### 必要に応じて救急車

(脳外科受診)

頭を打った後に鼻血がでた  
大量に出血し、血が止まらない  
意識がもうろうとしてきた



今月のつくしんぼ利用状況 発熱 2名  
今月の感染症情報 溶連菌 1名 手足口病 2名 突発性発疹 2名